

## 平成21年度事業計画

平成21年度における事業計画を次のとおりとする。

### 第1 基本方針

青少年の福祉向上に寄与するため、財団の寄付行為、施設の設置目的を踏まえ、北海道の施設運営にかかわる方針と十分な調整を図りながら、厳しい財政状況に対応した運営を図ります。

### 第2 事業の推進

平成21年度の事業推進に当たっては、利用者の安全、安心を第一に心がけ、効果的な施設PR等の推進及び効率的な運営を図ります。

#### 1 宿泊・会議研修

平成21年度においては、企業・団体等の事業の圧縮による利用者離れを防ぐため、次の事項に重点を置いたPR活動を展開し利用者の確保を図ります。

小中学生の宿泊体験学習の場としてPR活動を展開する

スポーツ大会や文化活動など札幌での活動拠点としてのPR活動を展開する

スポーツ関係の講習会及び大会などの誘致を図る

大学等のサークル活動の拠点としてPR活動を展開する

顧客である企業に対し、継続的な利用を働きかける

#### 【利用目標】

##### (1) 宿泊

21 計画	宿泊人数	13,281 人	売上額 43,428 千円
-------	------	----------	---------------

##### (2) 会議・研修

21 計画	利用区分数	1,668 区分	売上額 12,335 千円
-------	-------	----------	---------------

#### 2 プール・体育館

平成21年度においては、次の事項を重点的に事業展開を図ります。

各種スポーツ団体やクラブチームへのPR活動を積極的に展開し、夏季の体育館の利用促進を図る。

水泳教室など、受講生の募集に当たって「広報誌さっぽろ」をはじめ、地域タウン紙の掲載を通じて周知を図るほか、町内会への協力を要請しチラシ等を配布、PR活動の展開を図る

#### 【利用目標】

##### (1) プール事業

###### 1) 水泳教室

21 計画	受講者〔9 コース〕	1,665 人	売上額 20,999 千円
-------	------------	---------	---------------

###### 2) 一般利用

21 計画	入場者	10,410 人	売上額 4,941 千円
-------	-----	----------	--------------

## (2) 体育館事業

### 1) 一般利用(区分利用)

21 計画 利用区分 1,641 区分 売上額 7,475 千円

### 2) スポーツ教室【テニス等】

21 計画 受講者〔2コース〕 258 人 売上額 1,466 千円

## 3 ホール・リハーサル室

平成21年度においては、次の事項に留意し管理・運営を図る。

ホ-ル職員の欠員に伴い、発表会等の利用の減少も想定されることから、吹奏楽や合唱の練習を中心としたものとし、受け入れ可能な集会、講演会等については柔軟に対応していく。

リハーサル室の利用については、現状の利用状況を維持しつつ、地域の小規模なサ-クルの利用を図っていく。

### 【利用目標】

#### (1) 利用区分数

21 計画 ホ-ル 208 区分 売上額 6,385 千円

21 計画 リハーサル室 296 区分 売上額 1,536 千円

#### (2) 売上額

21 計画 ホール・リハーサル室 7,921 千円

## 第3 企画事業

### 1 記念日事業

地域住民の健康増進に資するため、次の祝日にプールの無料開放を実施します。

- ・ 5月 5日 こどもの日
- ・ 10月12日 体育の日

### 2 自主事業

自主事業として下記の事業を実施します。

- ・ スポ-ツ歯科講習会
- ・ スポ-ツ関係の栄養学の講習会
- ・ スポ-ツ大会(ドッチボ-ル大会)

### 3 協賛及び後援事業

- ・ JSCA 北海道ブロック春季水泳大会
- ・ JSCA 札幌地区水泳競技大会

### 4 利用者還元事業

水泳教室の受講生を対象に、1年間の練習の成果を測定するため、記録会を開催します。

- ・ 実施日 平成22年3月中旬
- ・ 参集者 500人 (内 選手 200人)

## 第4 施設の維持、管理等

施設の良い維持管理を図るため、次の事項を重点的に実施します。

### (1) 日常点検の徹底と故障個所の早期発見による適切な修繕等の実施

- ( 2 ) 防災と事故防止の徹底
- ( 3 ) 身体の不自由な利用客への適切な対応
- ( 4 ) 保健衛生管理の徹底
- ( 5 ) 清掃、植栽管理、除雪等施設用地の良好な管理

## 第5 職員研修等による人材育成

サービスの向上等に資するための職員研修等を実施するとともに、関係機関・団体の研修、講習会等への参加により、職員の資質の向上を図ります。

## 第6 会議等の開催

財団の運営に必要な次の会議等を開催します。

### 1 理事会

- ( 1 ) 第1回 平成21年6月
  - ア 平成20年度事業報告
  - イ 平成20年度収入支出決算
  - ウ 平成20年度監査報告
  - エ 評議員の改選
- ( 2 ) 第2回 平成22年3月
  - 平成22年度事業計画および収入支出予算
- ( 3 ) その他、必要に応じ開催

### 2 評議員会

- ( 1 ) 第1回 平成21年6月
  - ア 平成20年度事業報告
  - イ 平成20年度収入支出決算
- ( 2 ) 第2回 平成22年3月
  - ア 平成22年度事業計画および収入支出予算
- ( 3 ) その他、必要に応じ開催

### 3 その他の会議

- ( 1 ) 北海道、札幌市との連絡調整会議
- ( 2 ) 定例会議
- ( 3 ) その他、必要に応じて開催

### 4 監事監査

平成21年5月 平成20年度事業、収入支出決算

平成21年度収入支出予算

収入

(単位：千円)

区 分	平成21年度予算	平成20年度予算	増 減	摘 要
事業活動収入				
<b>事業収入</b>	<b>106,644</b>	<b>116,125</b>	<b>9,481</b>	
使用料	76,212	86,138	9,926	
宿泊室	43,428	47,691	4,263	
会議研修室	12,335	16,039	3,704	
体育館	7,475	5,697	1,778	
温水プール	4,941	4,755	186	
ホール	7,921	11,761	3,840	
コインロッカ -	112	195	83	
受講料	22,465	20,752	1,713	水泳教室等
食堂営業手数料	7,967	9,235	1,268	
<b>基本財産運用収入</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	<b>6</b>	
基本財産運用収入	7	1	6	
<b>雑収入</b>	<b>1,712</b>	<b>1,155</b>	<b>557</b>	研修機器利用料等
雑入	1,712	1,155	557	
<b>補助金収入</b>	<b>82,653</b>	<b>103,854</b>	<b>21,201</b>	
北海道補助金	55,102	69,236	14,134	
札幌市補助金	27,551	34,618	7,067	
<b>合 計</b>	<b>191,016</b>	<b>221,135</b>	<b>30,119</b>	

## 支 出

(単位：千円)

区 分	平成 21 年度予算	平成 20 年度予算	増 減	摘 要
<b>事業活動支出</b>				
<b>事業費</b>	<b>188,644</b>	<b>221,135</b>	<b>32,491</b>	
職員費	87,121	128,018	40,897	
報酬	7,990	8,400	410	
給料	40,071	48,571	8,500	
職員手当	27,566	33,366	5,800	
共済費	10,620	12,738	2,118	
退職給与金	874	24,943	24,069	
運営費	101,523	93,117	8,406	
賃金	29,125	15,824	13,301	
旅費	15	118	103	
消耗品費	1,348	1,460	112	
燃料費	21,924	17,276	4,648	
食糧費	0	0	0	
印刷製本費	363	363	0	
修繕料	1,640	1,640	0	
光熱水費	27,720	26,623	10,970	
運搬費	608	793	185	
手数料	5,449	5,013	436	
保険料	930	989	59	
委託料	6,285	16,900	10,615	
使用料及び賃借料	4,008	4,040	32	
備品購入費	236	206	30	
公課金	1,872	1,872	0	
管理費				
法人管理費	2,372	0	2,372	
人件費	2,016	0	2,016	
事務費	356	0	356	
<b>合 計</b>	<b>191,016</b>	<b>221,135</b>	<b>30,119</b>	